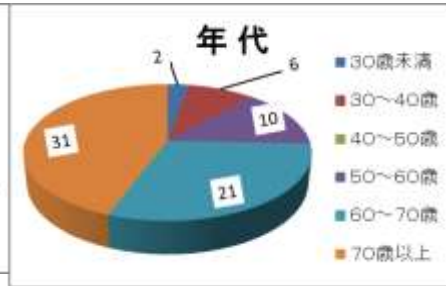


平成25年度あんしん住まいのシンポジウム【アンケート結果】

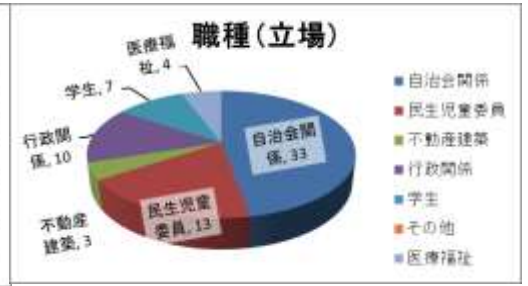
1 (1) 性別



(2) 年代

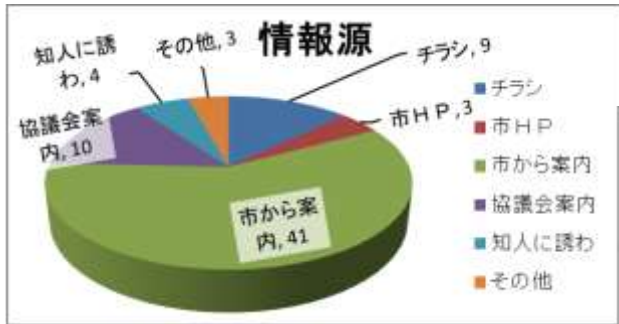


(3) 職業

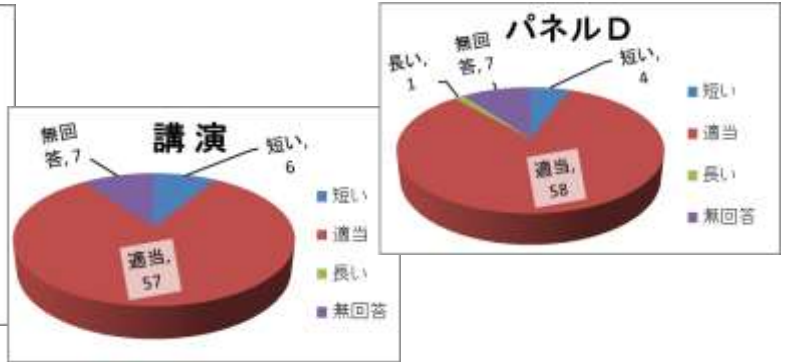


2 シンポジウムについて

(1) シンポジウムを何でお知りになりましたか

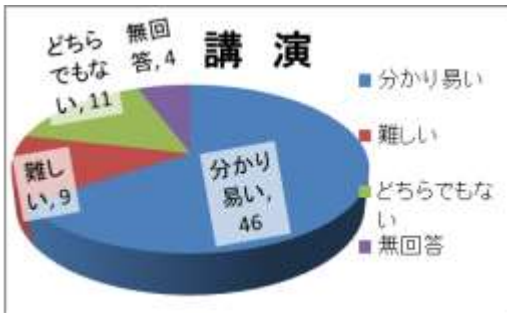


(2) 講義時間は適当でしたか

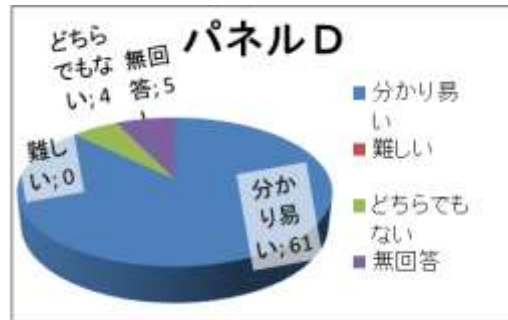


3 プログラムについて

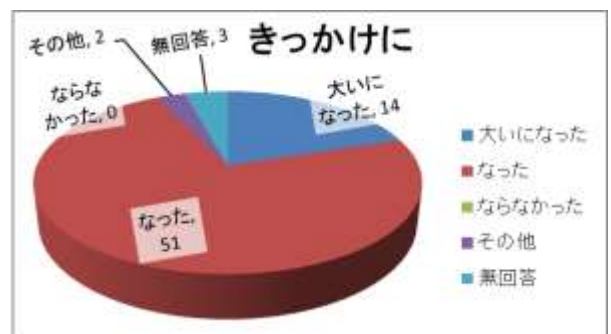
(1) 基調講演



(2) パネルディスカッション



(2) 今回のシンポジウムに参加して、地域の住まいづくりについて考えるきっかけとなりましたか



(3) 今回のシンポジウムで印象に残ったことやご意見、また、今後のシンポジウムで聞いてみたいことがあればお書きください

【以下内容です】

- 市立幼稚園の廃止騒動が起こって地域も悩んでいます。一つの方向性が見出せ有益でした。
- 居住支援協議会の存在すら知らなかった。帰ったら早速、町内の状況を調べてみたい。
- 講演内容の資料が欲しかった(書き出すのに間に合わない)パネリストの資料も欲しい今後の利用のため。まちづくりの内容が想像と若干違った。案内にもう少し中身を入れてほしい。
- 中緑小学校は子供たちにとって素晴らしい学校

- 地元のいいところはなんだろうという振り返りが出来た。職場、地域の現状はどうなんだろうという思いが出てきた。自分の家や職場を考えるだけでなく熊本→全国で考える必要があると痛感しました。内容が少し大雑把な感じはありましたが起点にはなったと思います。
- 空き家対策は地域共通の課題だと思う。しかし家主の本事業に対する「志し」とのベクトル合わせは難しい現状があると思う。
- 地域にこのような組織をPRして、現実の把握して地域住民が共有し、実践もしていきたい。空き家対策、独居老人対策等、
- 都市部の中でひょっとすれば、限界集落の可能性に対する歯止めとして、かすかな光明が見えてきた感じがする。
- 地域の住まいづくり環境づくりについて今後の取り組みの指標となった。参加してよかった。
- あんしん住まいのシンポジウムというタイトルだが、パネルディスカッションが中緑地区メインになりすぎているように感じた。コーディネータの方が関わっているため仕方がないかもしれないが。
- 「デメリットがメリット」（街灯がない→満天の星空）の言葉に感銘を受けた。託児所がない→住民が見守る。もそう。
- 大まかに分かった。
- 余り難しい書類等を簡略して受け皿を作ってやれば借りる方も借りやすい。
- 地域・町内のまちづくりに生かしたいと思いました。参考になりました。
- 町づくりに生かしていきたいと思います。
- 住み替えと簡単に思ったり言ったりしますが、まだまだ問題があるのでは。（しかし期間を設けて活用するのは良いと思いました）子供たちが育つには適したところ。緑がいっぱい自然がいっぱいと、その時その時に応じた場所へ行って居住出来る事は理想ですね。
- 空き家を他人に貸すにも、いろいろと問題があることが分かった。
- 井村さんの話に共感しました。子供が小さかったら中緑に住みたいと思ったんですけど・・・
- S46年～の宅地分譲（14件）の一つに住んでいますが8割が高齢化しています。隣は高齢の女性が所有ですが（4年前から）痴呆で入院されて成年後見制度により管理はされているが特に何もしません。120坪はある庭の木の剪定をお願いしたところ1mくらいのところまで全て切ってしまいました。今は草が一杯の空き家状態です。猫の棲家にもなっています。どうにかならないかと思っています。
- 地域活性という事を考えボランティアや貸す方でも利なしというこの中緑地区の素晴らしい取り組み。これを熊本市全域にアピールし「空き家を生きた家に」をモットーに多くの地域に広がりますよう強く願っています。民生員です。
- 中緑地区を見学してみたい。井村さんにもっと話を聞きたい
- 災害の時も地域の力は必要であり、このような町が増えればよい。
- 子育て世代若い世代に地域に住んでもらおうとか、福祉のために等で空き家を利用する話はよく聞くのですが長年住み慣れた家で高齢者の方が日常のいろいろな問題にや困ったことに対処しながら安心して暮らしていける道はないのかなあと思いました。誰にも相談できないどこに聞いたらいいのか不安に思いながら暮らしていらっしゃのではないかと感じました。
- (まちづくりは) 何をやるかと共にとにかくみんなでやるのが大事(同じ釜の飯を食う事)。リーダーの重要性(人格・熱意等)。
- 勉強になりました。ありがとうございます。
- シンポジウムはもっと話を聞きたかった。(特に井村さんと福島さん)。あっという間でした。ありがとうございました。ガッテンしました！
- 充実したシンポジウムでした。協議会の今後の益々の住民のための支援を期待しています。
- 井村さんが言われた「子育ての原点」が印象に残った。命を守るには泳げないといけない。とか。子供を多くしたい。
- 親は子供が小さいころは一緒に遊んでやること。中緑地区の取り組みについては関心があった。
- 井村会長のお言葉に賛成。子供が小学生のころは抱きしめて両親がしっかり遊んでやること。私も子育てサークル活動の中で、お母さんたちに伝えたい言葉です。
- 特に中緑地区の話が具体的によくわかり、それを外にも広げていけるんじゃないかと思う。